

一步進んだ恒久的な床材の設定を

施工

骨材のステンレス鋼に普通セメントを混合しており、そのままの材料をコンクリート打設と同時に散布し、镘おさえして仕上げる、下地コンクリートと一緒にする施工法で無目地床に仕上がり、目地からのいたみがなく、水分薬液の浸入を防いでいます。

- ノンウエヤ施工は専門技術者（床施工になれた左官）を選択し、管理を適切にすることで床仕上がり、色上がりもよく仕上がります。

■ノンウエヤの施工要領

コンクリートを打設し、平滑にならして、すぐにおっかけてタッピングを施し、セメントノロを表面に浮かせる。
(ノンウエヤ施工前工程)

1. 表面の浮き水が引き、上に乗つて足型はつくが沈まない程度を見計らつて木ゴテで表面の「アク」を除きながら、おさえ、引続き平米当たり指定量のノンウエヤを平均に散布する。
(ノンウエヤ施工工程)
2. 打設したコンクリートが軟らか過ぎず、しまり過ぎない状態を見計らい、機械ゴテか金ゴテでもみ込む。このとき機械ゴテの痕跡、足あと、コテ波を、ていねいに消しておくこと。
3. 表面に水気のツヤをほとんど失つた頃合いに、機械ゴテか金ゴテで、おさえる。
4. 次に金ゴテで仕上げてゆく。
5. 養生は3~5日間保存する。

